



子どももいっただ
ワッショイ!



ワッショイ!
さる八月十六日、下村、二丁野で、元氣よく子どももいっただが二つ。青年や大人たちも加わって、各戸の庭先で「ワッショイノワッショイ」。
心配されていた雨もあがり、二時間半の行程、終わりに近づくとこころはさすがに疲れます。でも「ワッショイノワッショイ」のかけ声は、最後まで元氣いっぱいこだましていました。

役場の窓口が変わりました



お知らせ

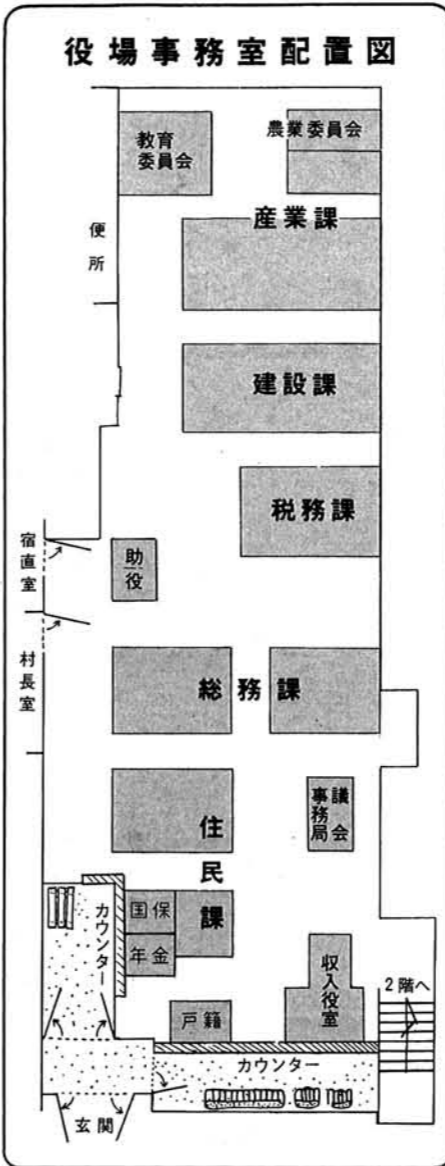


行楽には、なるべくバスや電車を使いましょう

毎月1日は「省エネルギーの日」です

収入役室・戸籍・年金・国保は
クツをはいたままでOK

役場庁舎も建築後二十二年が経過し、狭いうえ、老朽化しており、住民のみならずにも不便をおかけしております。
昭和五十八年度には新庁舎の建築を予定していますが、少しでも早く不便を少なくしたい—といふことで、今回庁舎の一部を改築し、窓口の配置替えを行いました。



役場への電話は 2331番へ

役場事務室の配置替えといっしょに、電話機も変更しました。
役場への電話は、代表番号「三三三二番」をお使いください。今までのように「三三三二番」の使い分けはできませんので、ご留意を。

「みのわの里療護園」

入所受付・職員募集

越路町において、現在ミニコロニー「みのわの里」が建築中です。このミニコロニーは、身体障害者施設と精神薄弱者施設から成っていますが、このうち身体障害者施設「みのわの里療護園」が昭和五十六年四月にオープンする予定となっております。

そこで、この入所受付と職員募集を行いますので、希望者は申し込んでください。

入所受付
入所受付期間—九月八日(月)まで
申込場所—役場住民課
対象者—十八歳以上の在宅肢体不自由者で、身体障害者手帳一、二級を有し、介護が必要な状態の者。伝染病疾患や精神障害がなく、治療を要しない者であること。団体生活ができる者であること。その他入所基準に該当すること。



演奏—サバジ・エンジェルス、他

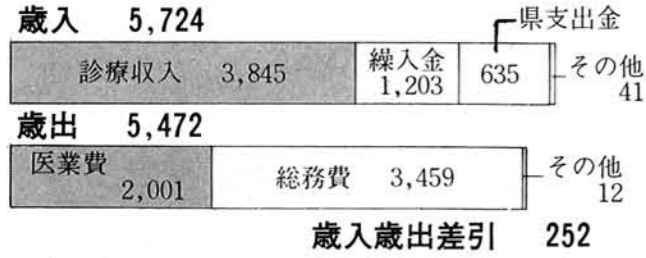
フォークバンド ロック★コンサート

9月14日(日)
午後7時~
池谷小学校

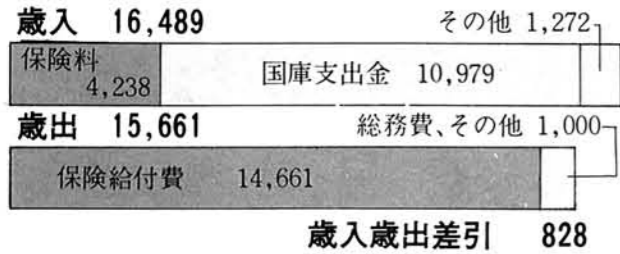
昭和54年度特別会計決算見込

(単位=万円)

【診療所会計】



【国民健康保険会計】



【農業共済事業会計】



54年度に行った主な建設事業

(単位=万円)

| | |
|--------------------|--------|
| 種芋原小学校校舎 | 27,700 |
| 屋体 | 3,500 |
| 虫亀教員住宅 | 3,340 |
| 錦鯉総合センター活魚車格納庫、駐車場 | 3,968 |
| 村道改良(2線) | 5,460 |
| 村道舗装(6線) | 4,285 |
| 種芋原診療所増築およびレントゲン設置 | 665 |
| へき地患者輸送車 | 225 |
| 防火水そう(4基) | 837 |



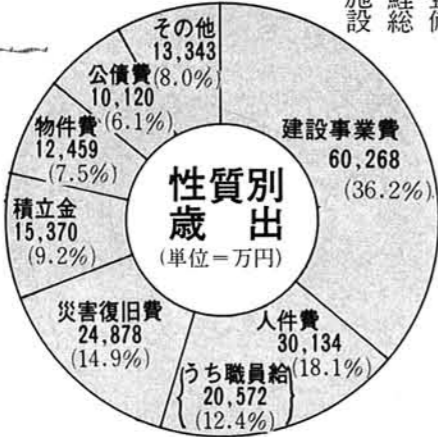
歳出は前年度に比べ五億四、六〇〇万円、四八・八%と大幅な伸びとなりました。村民一人あたり

村民一人あたり歳出……四十五万円に

前年より八・八%の伸び

村債の現在高 (54年度末)

| 借入金 | 未償還元金 |
|----------|------------|
| 大蔵省資金運用部 | 6億4,401万円 |
| 郵政省簡易保険局 | 2億9,544万円 |
| 銀行・その他 | 6,636万円 |
| 計 | 10億0,581万円 |



積立金の現在高 (54年度末)

| 種類 | 金額 |
|--------|-----------|
| 財政調整基金 | 8,499万円 |
| 土地開発基金 | 2,978万円 |
| その他 | 2億8,313万円 |
| 計 | 3億9,790万円 |



開通した仮設道路

るまでにはかなりの期間がかかるものと見込まれます。したがって今冬は、この仮設道路を通行する予定となっています。

昭和54年度一般会計決算見込

村の家計簿を

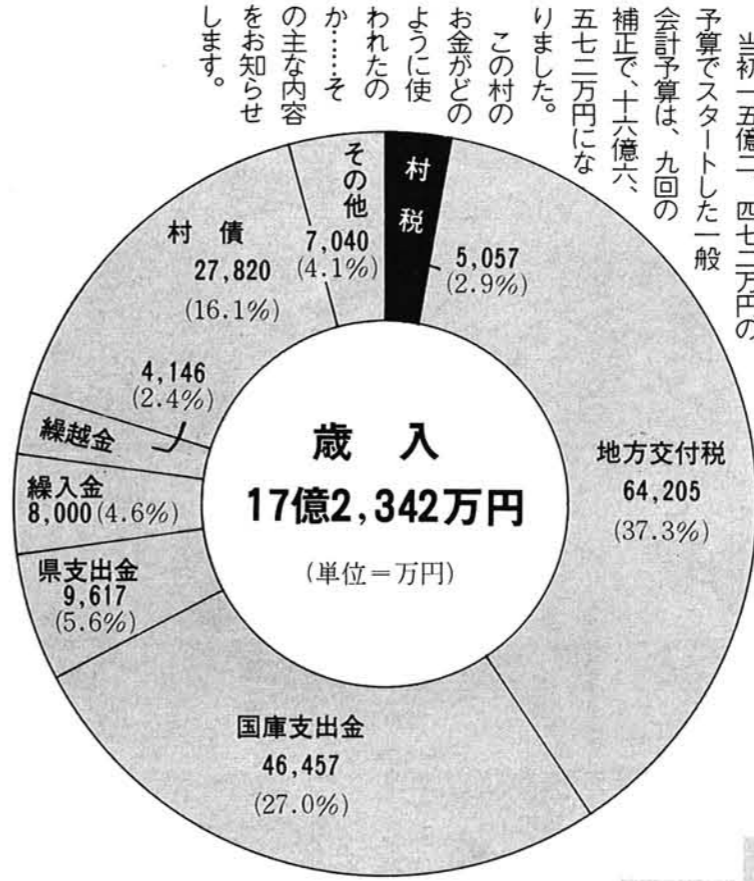
教育費 53,451 (32.1%)



虫亀教員住宅



種芋原小学校



お見せします

昭和五十四年度の決算見込がまとまりました。

当初一五億二、四七二万円の予算でスタートした一般会計予算は、九回の補正で、十六億六、五七二万円になりました。

この村のお金かどのように使われたのか……その主な内容をお知らせします。



歳出 16億6,572万円
差引 5,770万円 (黒字)

虫亀地すべりの仮設道路ができました

大型車は交通止

四月九日に起きた虫亀地内の大規模な地すべりで分断されていた県道柏崎高浜堀之内線に、仮設道路ができ、普通車が通れるようになりました。

幅三・五メートル、八月二十三日には舗装工事が終わり、二十五日から通行可能になったものです。しかし、まだ大型車は通ることができません。

なお、かんじんの本工事については、現在早期に着工できるように準備中ですが、本工事が完了する

村史編集 ⅩⅧ(8)

村史調査執筆委員 田辺 久美子

くらしの規定

一 父母に孝行をつくし夫婦兄弟は睦まじくすること。もし親類と不和で人の意見を聞かぬ者がいたら、庄屋や組頭は事情を調べ申し出よ。

一 百姓の衣類は布木綿の他、結構なものを着てはならない。緞子、更紗、縮緬などは襟帯でも使ってはならぬ。しかし身体よろしい者で役所まであらたまって差図を受ける場合は絹袖でもよろしい。

一 合は絹袖でもよろしい。一 駕取、娘取、養子縁組など祝事でもせいたくにならぬ事。自分の分限より軽く行い、大勢人を集め大酒を呑まぬようにする事。

一 村之内で勸進相撲をとったり狂言芝居、その他見せ物など一切してはならぬ事。

一 これらは「御仕置五人組帳」から抜き書きしたものです。この他に



心ゆたかな福祉社会を…… ▲三古社会福祉大会

8月2日、社会福祉の向上と住民の福祉参加をめざし、第30回三古社会福祉大会が山古志中学校で開催されました。

村内から100人、全体で300人あまりが参加し、盛大な式典となりました。講演では、本村にお馴染みの水沢謙一先生の「二十村郷の昔話とその背景」の話。ユーモアを交えた昔話に、笑いもとび出す楽しいひと時でした。

またこの大会で、老人福祉に尽くされた小川芳枝さん(油夫)が表彰されました。

田畑を荒らさぬよう、年貢を納める時はどうするか、よそ者を泊めるな、喧嘩するな等々、村の生活全般にわたっての条件が書かれています。そして庄屋は、年四回村中の人々に読み聞かせ、周知徹底させるようつとめるわけです。

「ゴマと百姓は、しほればしほるほどよくとれる。」——このようにして領主は、ただ年貢を重くするだけでなく、常日頃から農民のくらしの一つ一つに目を光らせ、年貢の生産が滞りなく行われるようしむけているのです。

封建時代の農民の生活は、自分の生活を楽しむためではなく、年貢生産のために限定されてしまっているのです。



第12回総合レクリエーション大会 優勝カップは種芋原へ

八月二十四日に行われた総合レクリエーション大会は、大勢の参加者で体育館いっぱい。

各公民館で八つの種目で競いあい、綱引きやママさんバレーなどで一位になった種芋原が、池谷を小差で振り切って優勝しました。

成人式

八月十四日、役場で成人式が行われました。



「あっちえええ——ことしの夏はほとんど聞かれなかった言葉です。特にお盆は雨続きで、タイ「の音も湿りがち。それでも、やっぱり八月。お盆客なども加わり活気つきます。そこで、八月に行われた村の主な行事を追ってみましょう。」



対象者八十四人のうち、出席五十一人。新成人の若々しい雰囲気の中、坂牧勝彦君(種芋原)が、「成人としての誇りと希望を持つて、八十年代社会の力になる」と謝辞を述べました。

式後は恒例により、弥彦神社参拝が行われました。

若人交歓会

愛知県から若い女性25人を招いて、8月16日に第2回目の若人交歓会が行われました。

参加者70人、うち女性が村内も含め35人と、ちょうど半々。今回のテーマは「この夏、気になる山古志徹底調査」。自然を満喫しようとして張り切っていたのに、あいにくの悪天候。しかし、そこは若人。村内ではめずらしい若い女性の大群?の中、大いに1日を楽しんでいました。



たった1日だったけど、なごりはずきません……

なかなかの美人揃い

どうぞ、ヨロシク……



統計調査にご協力ください

もつすぐ十月一日—国勢調査が行われる日です。

大正九年に第一回調査が行われて以来、今回で十三回目に当たります。

国や県、市町村などのこれからの行政の基礎となり、より良い暮らしづくりに利用される国勢調査。



国勢調査

昭和55年10月1日(水)

- 調査の項目
(一) 十月一日現在村内に住んで三ヶ月以上になる人。...

調査員
調査員は次の方々ですが、これまでも調査員として経験を積んだベテランです。

- 調査のやり方
調査員が、九月二十四日から三十日までの間に、みなさんの家を訪問し、調査票をお配りします。

記入はエンピツで
折ったり、汚したり丸めたりしないで!

秋の交通安全運動
9月21日(日)~30日(火)

交通安全運動の注意事項、駐在所の案内、高校卒業警察官の募集

村会 関広氏逝去される



村議会議員で監査委員の関広氏(油夫)が八月一日、長岡赤十字

病院で亡くなられました。六十六歳でした。ここに心よりご冥福をお祈りいたします。

昭和五十二年に村政特別功労表彰を受けたのはじめ、全国町村議会議長会、県町村議会議長会からも表彰されています。

監査委員に 星野仙嗣さん



星野仙嗣 監査委員

村議会議員の中から選出される監査委員は、故関広さんの後任に星野仙嗣さん(二丁野)が、八月十二日付で選任されました。

人権擁護委員に 関和男さん再任

任期満了の人権擁護委員に、関和男さん(梶金二五五五)が再任されました。

人権擁護委員は、国民に保障されている基本的人権を守るために設置されています。



著者の 監物さん



「山古志よもやま」などで馴染みの監物軍治さんの、『牛の角突きの習俗』と題した本が発行されました。

代金一、二〇〇円で、いま観光開発公社で販売中です。

八犬伝と 怪獣軍団

その作者

怪獣軍団

(128)

知らねども、強盗夫婦は折わりかと思ふのみ、只一條なる騾路の避けかくるるに便りなれば、さらぬさまにて船虫を、先に立って行ちがふを次団太灯光にきつと見て、癖者までと呼びかけて、提灯左に取なほす。